

フルゲートフォルダー

TLU-10D-DM-TM

Q-ML-N00076

RUEHAUF
日本フルーフ

2007.8

緊急時の対応や、電話による問い合わせの際にご使用ください。

(注) お客様の車両は、設計変更又はオプション仕様の有無により内容が異なる場合があります。

キャブ内メインスイッチ

走行時は必ずOFFにする

(配線の途中にヒューズ(3A)設置)

製造プレート

(パワーユニット下部に取付)

コンタクトボックス

車載バッテリー近くに設置

- ・ヒューズ 140A (主電源)
- ・ヒューズ 15A (制御電源)

パワーユニット

コントローラ

ソレノイド

ヒューズ 10A

フルゲートフォルダー本体

スライドストップ

格納完了センサ用
マグネット

スライド
シリンダ

引出センサ

スライドストップを検知

格納完了センサ
マグネットを検知

コントロール
スイッチ

格納センサ

プラットホームを折り
たたんだ時に側板を検知

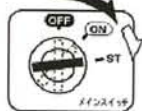
スイッチボックス

スライドレールグリス給脂
コーションプレート
(左右レール外側に貼り付け)

STスイッチ※



ボタン式



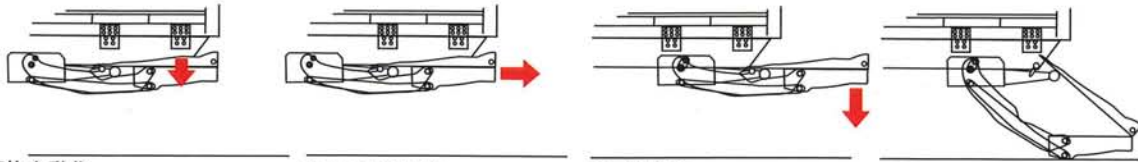
キー式

※油圧回路内に圧力がこもって、
動きが悪い場合にご使用ください。

スライドレール内側へ定期的にグリスを
塗布してください。
グリスが切れるとスライド時に横揺れが
発生したり、スライド速度が遅くなるこ
とがあります。

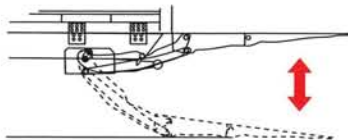
センサの働きの説明

I) 引出動作「DOWN」操作)



- ① 圧抜き動作
格納完了センサが ON していて
約 0.045 秒間だけ動作
- ② 水平引出動作
引出センサは必ず OFF、
ON すると下降動作になる
- ③ 下降動作
引出センサは必ず ON

II) 昇降動作「UP/DOWN」操作)

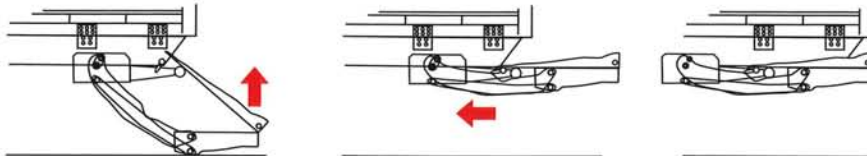


- ① 上昇動作
格納センサは必ず OFF
- ② 下降動作
引出センサは必ず ON

コントローラのランプ表示

引出センサ	●	ソレノイド D
格納センサ	●	ソレノイド C
UP 操作	●	ソレノイド B
DOWN 操作	●	ソレノイド A
	●	モータ用コンタクト
ON すると点灯		

III) 昇降動作「UP」操作)



- ① 上昇動作
格納センサは必ず OFF、
ON すると水平格納動作になる
- ② 水平格納動作
格納センサは必ず ON

現場で点検される場合、下記の点に留意してください。

- キャブ内のメインスイッチは、ONですか？
 - ・キースイッチ付きの場合、キースイッチもONですか？
- バッテリーは弱っていませんか？
 - ・パワーユニットが動き出す時、非常に大きな電流が必要です。この時、バッテリーが弱っていると電圧降下を起こし、パワーユニットが動けないことがあります。
 - ・エンジンをかけて、あるいは吹かしながら作動させてみてください。
- 各センサに外見上の問題はありませんか？
 - ・センサが損傷していませんか？
 - ・取付の状態は良さそうですか？（曲がっている、方向がおかしい…）
 - ・格納完了センサが故障している場合、圧抜き動作をしませんのでSTスイッチを操作して解消される場合があります。
- ヒューズが切れていませんか？
 - ・ヒューズが切れている場合は、修理手配をしてください。
 - ・不用意な応急処置は、パワーユニットを焼損させるなど非常に危険です。
- 配線に問題はありませんか？
 - ・コードの噛み込みや無理な引っ張りによる断線や短絡の形跡はありませんか？
 - ・水の進入による電氣的なトラブル（コネクタ部など）の可能性はありませんか？
- 油もれを起こしていませんか？（パワーユニット内やシリンダ）
 - ・多量の油もれがあると、油量不足でゲートが十分に上昇できない場合があります。
 - ・油もれがあった場合、直ちに修理手配をしてください。